

西京区に住む人、働く人、訪れる人の小さな愛読書

https://www.facebook.com/nishikyojikan/ vol.13 春号 2023

nishikyo-jikan

# 西京じかん

いま、このまちで過ごす“じかん”  
今まで、このまちを育んできた“じかん”  
これから、みんなでつくっていく“じかん”



## 西京じかん

<TAKE FREE>

●発行日2023年3月31日 ●発行元 西京じかん編集部 ●発行責任者:阿部 夏希 ●E-mail nishikyo-jikan@gmail.com 本紙記事の無断転載を固く禁

Point 一  
攻撃せずに  
つよくなる



Point 二  
日本の歴史に  
触れる



Point 三  
姿勢・礼儀を  
身につける



養神館合氣道 無限塾  
桂・長岡天神道場  
YOSHINKAN AIKIDO MUGENJUKU

桂道場 京都市西京区桂木ノ下町1-86 桂会館1F  
樅原道場 京都市西京区樅原平田町15-4 コハラビル5F  
長岡天神道場 長岡市市长法寺谷山1 西山公園体育馆

TEL.075-963-6007 クラス・料金の詳細はHPをチェック!  
Q 桂 合気道 検索 ▶

“技”を通じて心身を育む!



無料  
見学・体験  
随時受付中!



子どもから大人までOK! 親子向けクラスもあります

桂道場  
稽古:土・日

樅原道場  
稽古:木・土  
2023年1月オープン  
道場生募集中!

# まちかど 笑顔図鑑

西京区のみなさんの笑顔、笑顔、笑顔に出会う笑顔図鑑。  
今回は、嵐山・桂エリアの「西京じかん」設置場所をめぐる旅にチャレンジ。ステキな笑顔、いただきました！



このまちの景色を守り、歴史をつなぐ人たちがいます

## 西本願寺前からもの図鑑

西本願寺前から移転し、御陵で再建。地域と共に、活気あふれる場所へ

若い世代にも親しまれる、明るく開放的な本堂

にしたのだと思います。

その後、智久さんが30歳の頃に先々代が急逝。市内の短期大学で美術を教えていた智久さん

は、住職のために必要な資格を兼務した。「安定するまでは大変でした。御陵では新しいお寺な

ので檀家さんが少なく、それで夏休みに集中して取得。午前中は住職、午後は短大という形で

強制解体され、昭和20年に太秦の民家に移転。昭和43年、先々代（智久さんの義父）の時に、現在の場所に正恩寺が再建された。

「終戦まもなく、ある開放的な本堂」が、当時は物集女街道から見えたのだそう。

▲明るく、十分な広さ。相談を受け、住職の資格を持ついた修さんが継承。忙しい時期

は二人でお参りに回るので助かりっています。先代は急に住職になつて苦労されたので、若いうちにサポートしつつ覚えていくつ欲しい、という思いがあったのです。

正恩寺では、お絵描き教室や寺子屋、ヨガ教室など、地域へ向けて活動にも力を入れている。

関係者だけでなく、周りの環境も包み込んで活動していくべきです。

少しずつ若い方にも来てもらつて。気軽に人が出入りすることで、地域とともに活性化していけば良いですね。



右:かつての正恩寺は堀川通り沿いにあった。  
左:当時は物集女街道から見えたのだそう。

西京たからもの景色

## 正恩寺

浄土真宗 本願寺派  
菊花山 正恩寺  
〒615-8233  
西京区御陵荒木町8-1  
075-392-4677

公式ホームページ  
[はちら](#)



智久さんは現在も作家活動を  
続けられており、定期的に個展なども開催されています。



絵と文 阿部 夏希

西京たからもの景色



上: 夏休みのお絵描き教室の風景。  
下: 高い天井によく合う鰐のぼり。



左:智久さんの日本画作品。  
右:修さんのトレーナー時代のユニフォーム。選手との記念写真も。



上、右:莊厳な天蓋。正面に阿弥陀さんがいる。  
左下:春には桜、秋には紅葉が美しい境内。



「正恩寺」を守る  
前住職 花山智久さん、住職 花山 修さん



# 西京で学ぶ「合気道」

「日本文化としての合気道」を通じて  
地域へ貢献し、次世代へつないでゆきたい

不思議な縁があり、  
東京から桂へ。

うことを後から知つ  
たんです。桂の神様  
に呼ばれた縁なのだ  
と感じました。

大岡さんは週3  
回の合気道教室だけ  
でなく、一トエンジ

桂駅東口から徒歩3分 桂会  
館の1階で「養神館合気道無限  
塾」の桂道場が開かれています。

「押忍!」「1、2、3!」道場に  
一歩入ると、道場生や指導員の  
皆さんの大好きな掛け声が聞こえ  
てきました。周りを見ながら熱心  
に道場生に声をかけているのが、  
指導員の大岡道雪さんです。

大岡さんが「神社で何かやり  
たい」という思いから合気道を  
始めたのは30代になつてから。  
近くにあった養神館に通い始め、  
長年にわたり技の研鑽を積み重ねてきました。

「元々は東京にいましたが、関  
西で指導員が足りないと聞いて。  
縁あって桂へやってきたと思つ  
ています」。当時暮らしていた  
近くに『葛谷御靈神社』という  
神社がありまして。この神社が、  
平安時代に京都の桂の一族が移  
り住んで創建されたものだとい  
うことです。

「道場生には自分の意思で通つて  
欲しいんです。合わないと思えば  
抜けてくれてよくて。無理に道場  
に残るようなことがないよう、  
合気道一本にはしていません」。

合気道教室だけではなく、一トエンジ  
でなく、週3回の合気道教室だけ  
でなく、一トエンジ



養神館合気道 無限塾 桂・長岡天神道場

無料見学・体験 随時受付中!



TEL: 075-963-6007 (大岡)

桂道場 西京区桂木ノ下町1-86 桂会館1F

樺原道場 西京区樺原平田町15-4 コハラビル5F

長岡天神道場 長岡市長法寺谷山1 西山公園体育館

クラス・料金の詳細はHPをチェック!

検索



▼桂教室の稽古風景。少年部(小学生以下)以外の道場生は大人と子供が混じって練習しています。



佐々木さん、日高さんによる演武を見学!



▲明るく開放感のある  
樺原教室。晴れた日は  
西山がとてもきれい!  
◆親子で通っています。

検索

『日本のこと何も知らない  
んだ』と。合気道に向き合う  
ことで、得られるものがあ  
ればと思っています」。

毎年5月には、下桂御靈  
神社で技を披露する奉納演  
武を行っています。「色々な  
神社で披露していくみたい。  
地域に密着しながら、楽しく  
一緒に成長していくから」。



礼!  
投げ・受け身!

佐々木さん、日高さんによる演武を見学!

樺原道場もオープン。  
ゆるりと道場生募集中。

令和5年1月からは、新たに  
樺原道場がオープンしました。  
さっそくご家族で通われてい  
る方が。「一人っ子なので、心と  
体を鍛えてもらおうかと。先生  
も面白い方なので!」

検索



▲道場の雰囲気は、和氣  
藪々としつつも、ピシッと  
決めるところは決める緊  
張感がありました。



養神館合気道無限塾  
桂・長岡天神道場 指導員  
大岡道雪さん・片岡あおいさん



▲京都の道場で一緒に  
大岡さんがオファー。「自分の道場  
が欲しくて」と片岡さん。

「18～19歳の頃にロンドン

に行つた時、日本のことを

聞かれても何も答えられず

を受けましたね」。

合気道を通じて、日本の

文化や歴史に触れる機会

になれば、という大岡さん。

「18～19歳の頃にロンドン

に行つた時、日本のことを

聞かれても何も答えられず

受けましたね」。

合気道を通じて、日本の

文化や歴史に触れる機会

になれば、という大岡さん。

「18～19歳の頃にロンドン

に行つた時、日本のことを

聞かれても何も答えられず





たくさんの出会い  
に感謝です！

思い出いっぱいで  
貼りきれません！

西京じかん5周年企画レポート

にしきょう WEEK

ありがとうございました！

2022年11月1日(火)～6日(日)

◀各スポットの紹介や、  
当日の様子はインスタグラムを見てね♪

QRコード

幻の…  
スタンプラリー完成図♪

たけにょん  
ぬいぐるみ  
プレゼント  
企画も好評  
でした！



西京区の魅力を深く味わう、  
6日間のまちめぐり企画！  
西京じかん5周年の節目に、  
区内のキラリと光る25のス  
ポットをめぐる企画を、西京  
区役所と共催する形で実施  
しました。各スポットでは期  
間限定メニューの提供、ワー  
クショップや特別イベントな  
ど、様々な企画が実施され  
ました。



**【西京じかん】**

**大募集**

西京じかんの記事になりそつな ヒトモノ場所写真

西京のステキ、不思議、不気味…気になっている謎のスポット、ヒト、物体を調べてほしいなど編集部におまかせください!西京区の食材で作った料理「西京めし」を紹介してくださる方募集中です。お問い合わせの際は、お名前、メールアドレス、電話番号を明記ください。

お問い合わせは「西京じかん」編集部まで!

WEBサイト <http://nishikyojikan.com/>  
メール nishikyo.jikan@gmail.com  
FAX 075-320-2597 「西京じかん」で検索!

**西京じかん応援団 大募集**

「西京じかん」を支えてくださる方を募集しています!

【個人応援団】年会費 3,000円/一口  
【企業・団体応援団】年会費 10,000円/一口

**広告 大募集**

企業・店舗のPRやご案内を、「西京じかん」に掲載しませんか。  
地域の皆さまの心に残る記事を作成いたします。  
1行広告(5,000円)も可能です。まずはお問い合わせください!

【編集後記】 西京じかんでは毎号、地元の方々とのご縁を数珠繋ぎに区内を駆け回っています。今年の冬は雪が積もったりでとても寒く、そんな中でふとした瞬間に感じる春のような日差しが待ち遠しい日々でした。寒い中でも楽しみながら取材してくれるメンバーに感謝です! 西京じかん編集長 阿部 夏希

**わらしへ通信**

早速、電子ドラムをセッティング!  
わらしへ人の野島 光貴さんから、鈴木 泰範さんへ「電子ドラム」の受け渡し。無事にセッティングを終え、音の設定を色々変えてみたり、試し弾きもバツチでした。

**応援特典**

PR掲載、オリジナルグッズ進呈などの特典つき。  
詳細はwebサイトにて!

**西京びと**

第12号に関わってくださった一部のみなさまから、すてきな笑顔をいただきました。  
これからもよろしくお願いします!

**SHARE DEPARTMENT**  
スタッフのお二人。東京から送っていただきました♪

# にしきょうわらしへ

ヤニニナルカナ? ナニニナルカナ? .....

西京じかんで「わらしへ長者」をやってみたら、どんなモノに交換されていくのでしょうか? 前回応募いただいた野島さんの「電子ドラム(スティック付き)」は、さてさて何に交換されたのでしょうか?

スタート!

今回「にしきょうわらしへ」として交換頂いたお品は…  
「関口(せきぐち)人形さんの羽子板セット」! 鈴木さんのお祖母さまから譲り受けた、貴重なお品です。

「関口人形」は1892年創業、川越で三代続いた羽子板工房です。中でも押絵羽子板は全ての工程が手作業で行われ、お顔は日本画家による手描き面相、刺繡が施された豪華な衣装に凝った髪飾りなど、繊細な美しさを放ちます。

応募締切  
2023年7月31日(月)  
必着

桂川中学校の鈴木 泰範さん。絵を描くことが趣味で、桂学区の「さんばち(38JETS)」で、路線や高速道路をモチーフにした独創的なアート作品を制作されています。陸上や音楽、料理など趣味は多彩で「将来はカレーパンとメロンパンの店をしてみたい」とのこと。

さんばち(38JETS) わらしへ人 森田 もとさん 鈴木 泰範さん

読者のみなさま!  
ご応募お待ちしています